

Event-Based Education活動報告書

報告者	國分 洋	
競技種目	ショートトラック	
競技会名	2023/2024 全日本ノービスカップショートトラックスピードスケート競技会 第2戦	
活動日時	2024年3月23日、3月24日	
活動場所	広島県広島市ひろしんビッグウェーブ	
ブース活動者	氏名	所属・役職
	吉永一貴	シンボルアスリート
	皆川唯	アンチ・ドーピング部会
	國分洋	アンチ・ドーピング部会

参加人数

主な参加者 例)大会参加アスリート、観客 等		アスリート、コーチ、保護者、観客						
	アスリート	サポートスタッフ (指導者・NF・チームスタッフ)		その他 (観客・ボランティア等)		日別合計		
1日目	46	人	3	人	15	人	64	人
2日目	10	人	3	人	3	人	16	人
3日目		人		人		人		人
総計							80	人

※JADAのクイズテンプレートを使用した場合、ジュニア版・一般版の合算数を記載ください。

概要報告

<実施内容> 活動内容、タイムスケジュール、配布物 等

3月23日13時～18時、3月24日9時～15時
アンチ・ドーピングクイズの実施とリーフレット配布

<会場の雰囲気、ブース設置場所の適正>

主管広島県スケート連盟のご協力で、受付後ろの選手通行位置にブースを設置させていただいたので目につきやすい環境であった。
特にコーチの方々が協力的で選手達に声かけをしてくれた。
シンボルアスリートが現役トップクラスの選手だったので、シンボルアスリート目当てにブースに来てくれる選手が多かった。

<良かった点・課題>

良かった点：
保護者の方々が選手と一緒にブースに来てくれることが多く、保護者への情報提供も併せて行うことができた。
ドーピングについて考えたことがないという選手が多く、意識をつけてもらう良い機会になった。
主管広島県スケート連盟のご協力でアウトリーチブースが出ていることをアナウンスをしていただき、選手がそれを聞いて来てくれた。
課題：
配布グッズがあるとさらに声かけしやすいと考える。
リンクから扉1枚の位置だったので、防寒が必要であった。

<現場で受けた質問・回答>

①	質問	(保護者より)アレルギーでよく薬を使うのですが、そういうのも注意が必要ってことですよね？
	回答	アレルギーの治療ではいわゆるステロイドで治療する場合があります。 それが禁止物質に該当する場合がありますので、処方医に禁止物質以外での治療を相談したり自分でそれを発信していくことが求められてきます。 身近にスポーツドクターやスポーツファーマシストなどの相談できる人を見つけておくといいと思います。
②	質問	
	回答	
③	質問	
	回答	

<その他>

■クリーンスポーツ啓発ページの配布があれば、(印刷)部数についてもご報告ください:

<配布資料>
クリーンスポーツへの参加 100部
アスリートがクリーンスポーツに参加するためのアクションポイント 100部
<クイズ用資料>
アンチ・ドーピングクイズ(2019ver.)ジュニア編 100部